

# 和の音探訪記

## 三の巻

### ◆淨瑠璃の起源と流派◆

#### 「淨瑠璃」という言葉の由来

「淨瑠璃」という名称は、源義経と淨瑠璃姫の切ない恋という史実に基づいて室町時代に誕生した『淨瑠璃御前物語』に由来すると言われています。

その物語の主人公「淨瑠璃姫」の恋物語が、初めは琵琶法師の節付けによって語られ、やがて三味線を伴っての語りへと変化して行き大変な人気を博しました。

そんな淨瑠璃御前物語を聴いた人々が「淨瑠璃御前物語を」とリクエストし「淨瑠璃姫を」と簡略化され「淨瑠璃を」と段々短く通称で呼ばれるようになったそうです。

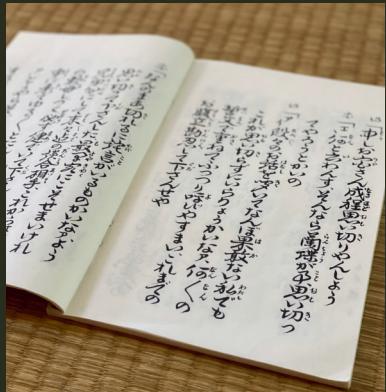
そしていつしか、様々な出来事を物語として語る叙事詩的な音曲を総じて「淨瑠璃」と呼ぶようになります。この物語世界は後の「人形淨瑠璃」へと繋がって行つたのです。

#### 色々な「淨瑠璃」

「淨瑠璃」には、色々な流派が存在します。

江戸時代初期以降に、個々の太夫の語り口が「ゞ節」と呼ばれるようになり、やがて流派として確率して行きました。現代に伝わる代表的な流派は8つあります。

義太夫節 河東節 一中節 常盤津節  
富本節 清元節 新内節 宮園節



とジャンル分けされています。同じ「淨瑠璃」と呼ばれるものでもそれぞれに特徴が異なり、音色も全く違うのが面白い所ですね。

#### 淨瑠璃が愛されたのはなぜ?

琵琶法師はそれまで「平家語り」として平家の滅亡と諸行無常を語つていましたが、淨瑠璃御前物語の登場によってラブロマンスを語つたら大流行。

その後、各流派から実際の事件をモチーフにした物語や時事ネタを創作として上手く取り入れた作品など無数の音曲が誕生し、名作は現在まで語り継がれています。

これは現代の映画やドラマ、巷を騒がせるゴシップ等の傾向を見ても同じ事が言えるのではないでしようか?何百年経とも、人々の関心が向きやすいのは同じようなテーマだからこそ、淨瑠璃は愛されてきたと言えるでしょう。

